

～大切なあなたに贈る、石豊の手作りの新聞です～

石のたね

Vol.40



発行者 (株)聖光苑・(株)石豊

春の号
2024年
3月発行

将来の供養を真剣に考えておられる方は必見です！

あとに悩みを残さない！新しい「供養」へ！ご相談キャンペーン！

好評につき！第15弾 5月末日迄
各靈園1区画を特別価格にて！！

石豊・聖光苑の
お客様限定「墓じまい・永代供養」
キャンペーン特別価格
まずはご相談を！
お見積りは無料です！

あとかたこま 後の方が困らないお墓とは

2024年1月。能登半島地震で被災された方に心よりお見舞い申し上げます。

あらためまして、私ども聖光苑・石豊は岡山市でも東山という全国的に見ても広大な墓地群の中心に本社があります。近頃では長かったコロナ禍を乗り越え、お墓参りの皆様が戻ってこられた感があり安心しているところであります。それも盆彼岸の花のお供え具合などで感じることが出来る、会社はそんな立地もあります。それゆえ、日々いろいろなご相談にお客様が来られます。

ご相談と言えば、これまでお墓を守り続ける方法や墓じまい、永代供養のお話などをさせていただいてきました。今号では後々の方が困らないように「うちのお墓どうする？」というテーマでお話いたします。

中でも特に①新しい埋葬先を設けるとき。②お墓をしまうとき。③お墓を継承するとき。これらについて考えてみたいと思います。

①新しい埋葬先を設けるときーこの言葉、違和感ありますよね。10年前までなら素直に「新しくお墓を建てるとき」と言い、どんな墓地にどんなお墓を建てたらよいかのご相談でした。20年前なら子供さんがおられないご夫婦でも、後の者が参れるように、ほとんど迷いなくお墓を建てておられました。それが今ではお墓以外の埋葬先も含め、一步立ち止まって考えることが

必要となってきたのです。

②お墓をしまうときー弊社では今、建墓の3倍の件数の墓じまい工事を承っております。大切に祀ってこられたお墓をしまうのは大変なことです。しまうだけではなく、これまで祀ってきた方をどこへ改葬するのか。自分たちはどこへ埋葬されるのか。あるいは他にお墓を守っていく手段がないのか。いくつもの事柄を一つ一つ考え、決めていかねばなりません。

③お墓を継承するときーかつてお墓の継承には順序とルールがありました。その順序とルールを守っていくことは、お墓を大切に引き継ぎ祀っていくためであり、トラブルを回避するためだったのです。ところが昨今の少子化、未婚率の増加。次世代が地元に残らない。女の子ばかりの場合でも婿養子までは取らないなどなど幾重にも承継を困難にする理由があります。そんな中でも大切にお墓を守り続ける方法を考える必要があるのです。

いかがでしょうか。3つのパターンに集約はしてみましたが、当家の数だけご相談はそれぞれです。弊社では、会社の長い歴史と施工件数で培った経験により、それぞれのお客様のご相談に最善のご提案ができるよう努め続けております。「うちのお墓どうする？」と迷われたら、まずはご相談くださいませ。



代表取締役
ゆのき やすし
柚木 康司
(昭和38年卯)

石のたね
Vol.40とぴっくす！

- ちょっと気になるお墓の話②
「うちのお墓どうする？」
- 社員紹介テーマ
「備えあれば憂いなし！」

- “墓じまい”と“永代供養”的ご相談キャンペーン
- 今のお墓を活用する“永代供養墓”
後々お墓を見るのが困難になる方！
供養・費用が心配な方のための個別相談しています。

昨年、成約件数の5割強が「永代供養」・「墓じまい」でした。
ご相談に至っては8、9割が永代供養関係という現実。
みんなが気になっている問題と言えます。

- ★後の者に心の負担・お金の負担が無く、お参りしやすいお墓とは？
- ★子供も、孫世代も“墓じまい”的心配が無いお墓とは？
- ★たくさんのご先祖のお骨を永代供養にしたら費用が心配、良い方法は？
- ★自分の埋葬先を自分で決めておけるお墓とは？

お客様それぞれ異なる疑問・相談に、実例をふまえて説明します。必ず、解決策があります。

★ 解決！「息子家族に残すのは、お参りしやすいお墓」北区・オオクボ様



若くして亡くなった主人の為に、出来る限り精一杯のお墓を建てました。70代になり、ふと誰がお墓を見てくれるのか不安になりました。と、言うのも墓地を選ぶとき立地を考える余裕がなくて、お参りしにくいうことが原因で子供や孫がお墓に行きたがらないのです。いっそ手間のかからない永代供養にしてしまおうかと思っ

たのですが、「思い入れのある立派なお墓を、息子さんに残す方法を考えましょう」と石豊さんが言ってくれて、移転することにしました。

日の当たる明るい墓地、外柵もお墓も上手にリメイクしてくれて、雑草の心配もありません。開眼のとき、息子家族が「ここならいつもお参りするよ」と言ってくれました。大成功！

● 聖光苑の永代供養墓（活用タイプ）

東山	みどりヶ丘	もも太郎	西大寺	玉野
聖光苑	聖光苑	聖光苑	聖光苑	聖光苑
／岡山市中区門田本町	／岡山市東区藤井	／倉敷市二子	／岡山市東区西大寺浅瀬	／玉野市玉原
199.6万円	137.1万円から			

今あるお墓を残す「墓じまい」付き「永代供養墓 活用タイプ」で将来の供養・管理の心配を解消！

- 魂が入ると言われる「棹石」の部分を活かします。
- 棹石を靈園規格の下台の上に設置します。
- 撤去費用、移転費用が含まれているので市営墓地からの移転も安心です。



※撤去費用には外柵(5m)まで9寸先祖墓・戒名板が含まれますが、条件を超える場合と、墓石の場所によっては追加料が必要です。

東山聖光苑の活用タイプ



一人になっても安心！石豊の納骨サポート

（岡山県内は納骨サポート無料。その他の地域はお尋ねください）

● 当靈園の永代供養は「もしもの時」も安心です！

「将来、家族や親せきに頼めなかったらどうしよう？」と思われている方も大丈夫！石豊が納骨のサポートをいたします。

- 永代供養のご契約後はもしもの時も、お電話一本で大丈夫！（親類や施設・ホームからの連絡で対応します）
- 納骨担当者がお骨をお預かりに伺うので納骨のご心配がいりません。

もし少しでも気になる事があれば、まずはお気軽にお問い合わせ下さい。

お問い合わせ、お申し込みは簡単です。

聞くだけでも大丈夫！

お問い合わせは

1 まずは、下記のフリーダイヤルまで、お電話ください。



2 「墓じまい」、「永代供養」、「納骨堂」、「永代供養墓(活用タイプ)」、「墓地」について、お尋ねください。お客様のご相談したいことを丁寧にお聞きします。

ミン ナ ク ヨー ハ イチバン

3 ご相談は無料です。何でもお気軽にお尋ねください。



墓地の聖光苑

今すぐお電話を
0120-379481

電話受付担当
山嶋 美華



詳しくはお電話で、お問い合わせください。



ちょっと気になる お墓の話②

うちのお墓どうする?

家ごとに、埋葬先の事情は様々です。昔から墓地の継承はされてきましたが、最近より意識されているのが、後々困らないようにすることです。永代供養が多くなる中で、お墓の継承者の負担が少なくなるよう、親族と話し合う事が上手な継承と言えるのではないかでしょうか。

事例1 両親が他界後、妹が地元でお墓を見てく
れています。私は長男ですが岡山を離れ、墓
参りで帰郷しますが妹の負担が心配で、永代
供養を勧めました。しかし、妹は今のお墓に
入りたいと希望したので墓じまいをせずに良
い方法があるでしょうか? (岡山市:78才男性)

回答 墓守りが困難に思う要素は草取りと、遠方など立地、後が絶えるなどです。今回のケースでは、継承者の負担を軽減することを一番に、草が生えにくい施工を選択。次世代がお墓のことで困ったら、その時点で適した解決策があるはずです。今、墓じまいは時期尚早でしょう。

事例2 主人の兄は県外にあります。地元に残った次男の主人が当たり前にお墓を見るはどうかと思っています。私たちは永代供養にしてしまって、お墓は長男にお願いするつもりです。大丈夫でしょうか? (岡山市:70代女性)

回答 お墓を見ることは責任が伴い簡単に引き受けられることではありません。
まず、相談すべき兄弟が話し合うことが大事です。永代供養は選択の一つで良いと思いますが、後にしこりの残らない方法をお勧めします。

事例3 両親が元気なうちに県外の先祖の墓をしまいました。家から近い納骨堂に移したのでお参りが楽になりました。あれから10年、まだ先のことだと思っていたら父が急に他界してしまいました。両親と自分たちのお墓についてあの時一緒に考えておけば良かったと、今さら思います。 (岡山市:40代男性)

回答 突然のご不幸で埋葬先を探すことになり「あの時一緒に」というお気持ちちは分かります。まずはご先祖様のことを解決して、いずれという段階も当然です。ただ良かった点もあります。それは10年間で、埋葬先の選択肢は広がりました。墓地の求め方や管理方法(永代供養付き等)も様々、将来も安心なプランが豊富になりました。

ご自分を中心これからのことを考えることができます。



一度決めないと、何でも相談しなくなっちゃ!
後からトラブルになるのは、困るからね。

家族で入れる! 永代供養墓 という選択

●お墓を建てたい方に
将来も安心できるお墓!

東山 聖光苑 199.6万円から
玉野 聖光苑 41.9万円から

各聖光苑に永代供養墓の区画があります。
息子と二人、将来の供養も
頼めると聞き決めました。
岡山市北区 松原様

今のお墓を大切にする! 「活用タイプ」の永代供養墓

市営の方に
オススメ! 墓じまいつき活用タイプの永代供養墓
契約後の
費用は0円

わかるやすい
価格でセットにしました!

墓じまい費用実質0円
9寸三重台、
5m迄のお墓の撤去
費用が含まれます。

整地費用も込み!
墓じまい後の
墓所もキレイに
整地。

セッ
ト
価
格
137.1
万円
(もも太郎聖光苑・みどりヶ丘聖光苑・西大寺聖光苑)

心配をスッキリと解決! 墓じまいからの永代供養

見
積
無
料

必要なものが
全て含まれています。

業界安値 安心セットプラン 165,000円~

墓石の解体 遺骨の取り出し 棚石の預かり 墓所の整地 廃材の処分 役所手続き

いしとよが選ばれる理由

いしとよが直接対応 電話でカンタン現地確認OK! 全国対応 行政手続き全代行 各種永代供養全て選べます

お墓の魂抜き・僧侶手配

僧侶手配料 3万円~

僧侶のお布施お車代は含まれているので安心です。宗派や寺院、日時を指定する場合は追加で対応できます。

13.2万円~

バラとさくらの樹木葬/選べる納骨堂/永代供養/活用タイプ永代供養墓/移転、自然葬一時預かり。

お問い合わせ・ご相談はお気軽にお電話下さい。
フリーダイヤル 0120-37-9481

社員紹介コーナー

テーマ「備えあれば憂いなし」準備しようとおもうこと
突然の出来事に、子供の将来に自分の将来に、定年後の備え…



このたびの能登半島地震、心よりお見舞い申し上げます。天災に対しての備えは色々言われていますが、近年はそれを上回ってきているように思います。いつ何が起きて悔いが残らないような生き方をしていきたいものです。

中村 豊 (昭和28年卒)



墓地の事務所にいる時に、お参りに来られた方が帰りに事務所に寄り、長話しされます。時間を持て余している様で、実際私もこれといった趣味はないので、時間を持て余すことがない様に何か集中できる趣味を見つけたいです。

高松 優二 (昭和36年卒)



終活カウンセラー一級の資格取得時の勉強。仕事柄、日々お客様からのご相談にお答えしていることもあります。自分の今後は常に考えております。お墓の整備他進めておりますが、定年後は残された人に迷惑をかけないように、まず断捨離します!

角田 浩司 (昭和39年卒)



昨年、55歳になりました。入社したのが30代後半。月日の流れを感じています。早寝早起き。しっかり、動いて食べる!!体力作りは勿論。食生活で栄養価を高めて、今までの自分の経験でいろいろと備えられるようにしたいと思います。

山嶋 美華 (昭和43年卒)



生き方の中にもあると思います。敬虔なクリスチャンの母は良い行いをしなさいと、子供の手本となるような生き方を最後まで見せてくれました。天に宝を積むとも言いますが、キリスト教的にこの世の行いが死後の備えとなるという考え方です。

角田 育子 (昭和46年卒)



全然考えていませんでしたが、貯金もなかなかできないので、老後を考えて頑張ってしなくてはと思う。外の仕事などで身体を壊さず定年まで従事できるよう気をつけたい。できれば今の生活を維持でるようにやっていきたいと思う。

市場 健太郎 (昭和51年卒)



40歳前になり健康に気を遣うようになりました。健康体が財産のひとつと考えるようになりここ数年は体調を壊しにくくなりましたが。わたくし達の世代は年金がまとも貰えないという噂もありますので貯蓄や投資等の勉強もしていこうと思います。

宇山 賢悟 (昭和60年卒)



私は30歳を超えてから体力の低下や肌荒れが急激に酷くなり、生活習慣の見直しを始めています。食事は夜の糖分摂取をできるだけ控えるようにし、運動は弊社のスポーツクラブを利用して筋トレを少しづつするように心がけています。

奥田 真也 (平成3年卒)



父母から引き継いでおくべきことや整理すべきことを少しづつ共有してもらっています。相続する際に困らないよう、自分で今のうちに勉強したいです。また忙しさを理由に家族と出かける時間、一緒に過ごす時間を疎かにせず、大切にしたいです。

奥田 茉莉杏 (平成7年卒)



最近は、災害が多く発生して、被害もひどく、テレビでみているかぎりでも、大変さが伝わります。いざと言う時に何ができるかわかりませんが、最低限の物だけは、直ぐに持ち出せるるよう今度一度、準備を整えておこうと思っています。

石川 圭一 (昭和43年卒)



我が家では、私自身として何かを考えて行動に移している訳ではありません。どちらかと言うと妻に全てをまかせています。子供が2人とも大学進学を望んでいますので私としては健康に気を付けて出来るかぎり貯金が出来ればいいと思っています。

中村 博之 (昭和43年卒)



我が家には3人子供がいます。長女が今年専門学校に進学します。学費は貯金していたもののかなりの出費です。まだ長男、次男と続いていることでしょう。老後なんて言つられません。健康に気をつけ細く長く働けるようにしていきたいと思います。

西中 賢二 (昭和50年卒)



元旦に石川県で地震があり、突然の出来事にとても驚きました。自然災害は前兆もなく起きてるで恐ろしく思います。逃げる準備もですが避難グッズや非常食の準備もしておかないと…と思いました。

笠井 亮 (昭和57年卒)



自分には3歳になる子どもがいるので、将来かかるであろう学費を蓄えておかなければなりません。本や動画でお金の勉強をするのですが、実際まだ行動に移せず…最近妻が積み立てNISAを始めたらしいので、そろそろ僕も始めてみようと思います。

馬木 邦大 (平成3年卒)



子供が最近生まれ、ふと将来の事を考える事が多くなりました。子供の将来を考えると準備しておく事はたくさんありますが、何よりもまずは、自分自身が健康である事が一番大事だと思うので、普段の食生活など長生きできる様心がけていきたいです。

脇野 翔平 (平成3年卒)

おらじ

◆定休日 每水曜日・第1火曜日 ◆営業時間 8:30~17:30 ◆ 定休日はホームページにも掲載あり◆

3月	4月	5月	6月	7月	8月
日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土
3 4 5 6 7 8 9	1 2 3 4 5 6 7	8 9 10 11 12 13	1 2 3 4 5 6 7	8 9 10 11 12 13	1 2 3 4 5 6 7
10 11 12 13 14 15 16	14 15 16 17 18 19 20	12 13 14 15 16 17 18	19 20 21 22 23 24 25	14 15 16 17 18 19 20	11 12 13 14 15 16 17
17 18 19 20 21 22 23	21 22 23 24 25 26 27	19 20 21 22 23 24 25	26 27 28 29 30 31	21 22 23 24 25 26 27	18 19 20 21 22 23 24
24 25 26 27 28 29 30	28 29 30	23 24 25 26 27 28 29	23 24 25 26 27 28 29	28 29 30 31	25 26 27 28 29 30 31

◆春彼岸(3/17~23)・お盆(8/13~15)は休まず営業します。